

令和2年度事業報告書

2020年1月から2020年12月まで

公益財団法人ギャラリーエークウッド

I 事業の概要

1. 公益目的事業

「建築の持つ芸術性や文化」について、展示会、シンポジウム、セミナー等の開催により社会に発信し、建築文化の発展に繋げる活動を行っている。

展示活動

(1) 建築文化及び関連する支援活動展

① アイノとアルヴァ 二人のアール 建築・デザイン・生活革命小さな暮らしを考える 展

開催期間: 2019/12/20～2/27 入場者数: 5,420人

企画内容: アルヴァとアイノが世界的建築家への道を歩み始めた1924年からの25年間に成し遂げたプロジェクトの中で、アイノの関わりが深い自邸兼スタジオと、ミニムアパートを紹介。アイノに軸足を置いて検証することによる、アール建築の新たな解釈確立の試み。

1. 2019年 トークショー「アイノとアルヴァ 二人のアールが果たした役割」
12月20日 講師: カタリーナ・パコマ(参加81名)
2. 1月17日 シンポジウム「アイノとアルヴァ 二人のアールが生きた時代」
講師: ウツラ・キンヌネン、小泉 隆(参加79名)
3. 2月 7日 ワークショップ「北欧風消しゴムはんこを作ろう！」
講師: 植木奈緒子(参加19名)
4. 2月22日 ワークショップ「生花で作る北欧アレンジメント」
講師: ヘンティネン・クミ(参加30名)

企画の成果: 主要マスコミ掲載 7件: ・東京新聞・江東区新聞・月刊MOE 他
WEB掲載 21件: ・ON VISIT ・houzz ・10+1website 他

② マギーズセンターの建築と庭—本来の自分を取り戻す居場所— 展

開催期間: 6/2～ 6/25 入場者数: 501人

企画内容: マギーズセンターは、建築だけでなく環境やランドスケープデザインが、がんと生きる人に大きな影響を与えるとして建設されてきた。会場ではマギーズウエストロンドンの中庭とリビング部分を再現し、建築空間と庭の関係性を探った。

1. 6月18日～25日 WEB配信
トークショー「庭と建築の心理的意味 マギーズ東京の庭の活動から」
講師: 阿部勤、栗原幸江、深町貴子、正木覚、秋山正子(再生295回)
2. 6月20日～22日 WEB配信
映画上映+トークショー「ガーデンデザイナーの庭造りからランドスケープまで
上映: 「FIVE SEASONS ザ・ガーデンズ・オブ・ピット・アウドルフ」
講師: 平工詠子、吉谷桂子(再生230回)

企画の成果: 主要マスコミ掲載 5件:
・東京新聞・東京23区新聞・日刊建設工業新聞・東京リビング・にぎやか談話室
WEB掲載 21件: ・KENCHIKU online ・Tokyo ART BEAT ・Yahoo ニュース(共同通信)他

(2) 教育普及活動展

③ 100+20人の東京 2019-2020 South編 写真展

開催期間: 7/9～9/17 入場者数: 626人

企画の内容: 「人・建築・都市」をレンズ付フィルムで記録しそこから何かを発見する参加型イベント。
10回目のテーマは「東京」。97人の一般参加者と20人の招待作家が「東京」南エリアを対象として、撮影した写真を展示し、東京という都市の持つ多様な表情を紹介。

1. 撮影会 3月14日～3月22日 参加社92名、招待作家20名

2. 9月17日～11月17日 WEB配信
シンポジウム「人・建築・都市を記録すること」
講師:木下直之、土田ヒロミ、菅沼比呂志(再生331回)

企画の成果:主要マスコミ掲載: 35件・朝日新聞・読売新聞・毎日新聞・東京新聞・芸術新潮・月刊日本橋 他
WEB掲載 11件: ・美術手帳 ・コンフェルト ・まなびジャパン 他

- ④フィリップ・ワイズベッカーが見た日本大工道具、たてもの、日常品 展
開催期間: 10/2～ 11/20 入場者数:1,712人

企画の内容:日常の風景の中にある何気ないものを、独特な感性で描いてきたフィリップ・ワイズベッカー。
2004年に京都に滞在したのをきっかけに日本の文化に関心を寄せる。大工道具や城、トラック
などをモチーフにした作品や、パリのアトリエ映像、日本から持ち帰ったお気に入りの道具
などを紹介。

1. 10月6日～順次WEB
トークショー「フィリップ・ワイズベッカーの作品世界」配信
講師:フィリップ・ワイズベッカー、大熊健郎、西村章

企画の成果:主要マスコミ掲載 12件: ・月刊MOE ・東京新聞 ・読売新聞 ・朝日新聞 ・ブレーン他
WEB掲載 13件: ・美術手帖 ・OIL MAGAZINE_TOKYO ・BUCKET LIST 他

(3)時代を反映したトピックス展

- ⑤GALLERY A4 15年ーその先へー展

開催期間:12/18～2021/1/29 入場者数:241人

企画の内容:ギャラリーエークウッド15年の節目に、これまでの展示記録映像を公開し記念パンフレットを
発行、配布する。イベントとして新作ダンスパフォーマンスを行い、5年にわたる対談シリーズ
の配信をスタートさせる。今改めて建築や暮らし方の未来を考えるきっかけを提案。

1. 12月20日 新作ダンスパフォーマンス
森山開次(ダンス)× 川瀬浩介(音楽)× ひびのこづえ(衣裳)(定員30名)
期間中に記録映像を配信

(4)建築及び芸術文化の表現活動拠点の提供

- ⑥住宅課題賞 2020 建築系大学住宅課題優秀作品展 一般社団法人東京建築士会 主催

開催期間: 12/3～12/10 入場者数:980人

企画の内容:建築系39大学の学生の優秀課題作品を集めた展覧会。入賞作品を通して住宅建築に対する
理解を深め、近年多様化している「すまい」の新しい可能性を見出そうというコンペティション。
会場での審査により受賞作品を決定する。人材育成への貢献という観点で協力。

1. 12月5日 オンライン公開審査
審査員長:植田実 審査員:伊藤暁、萩原剛、原田麻魚、古澤大輔
司会進行:城戸崎和佐

(5)アウトリーチ活動その他

- ①アイノとアルヴァ 二人のアアルト 建築・デザイン・生活革命
木材曲げ加工の技術革新と家具デザインThe Little House: Her Story 展
開催期間:5/28～8/30 会場:竹中大工道具館(神戸)

- ② 中村征夫 写真展 五色沼の魅力にせまる
開催期間: 7/4～9/30 (8/25～9/7休館) 会場:裏磐梯高原ホテル

- ③ 水中写真家 中村征夫特別展 神秘の五色沼湖沼群
開催期間: 10/29～12/21 会場:裏磐梯ビジターセンター

- ④フィリップ・ワイズベッカーが見た日本大工道具、たてもの、日常品
開催期間: 12/12～2021/1/31 会場:裏磐梯高原ホテル

II 法人管理

(1) 理事会

開催日／場所	議事事項	結果
令和2年2月11日(火) ギャラリー事務所	第1号議案 令和元年度事業報告及び計算書類等(案)の承認 第2号議案 第1回評議員会招集の承認 議事(1)令和元年度計算書類等の承認及び事業報告の報告 議事(2)理事1名の補選 議事(3)令和2年度事業計画及び収支予算書の報告	理事全員同意による みなし決議 可決
令和2年2月26日(水) パレスホテル東京	第1号議案(報告事項) 理事長職務執行状況の報告 コロナ感染症の対応他 第2号議案(報告事項) 新理事について	— —
令和2年12月4日(金) 竹中工務店東京本店会議室 を開催場所とするオンライン会議	第1号議案(報告事項) 理事長職務執行状況の報告 令和2年度事業報告及び収支見込他 第2号議案(報告事項) 展示専門委員会の報告 第3号議案(決議事項) 令和3年度事業計画及び収支予算書の承認	— — — 原案通り出席者全員一致可決

(2) 評議員会

開催日／場所	議事事項	備考
令和2年2月26日(水) パレスホテル東京	第1号議案(決議事項) 令和元年度事業報告及び計算書類等(案)の承認 第2号議案(決議事項) 理事1名の補選 第3号議案(報告事項) 令和2年度事業計画及び収支予算書について	原案通り出席者全員一致可決 原案通り出席者全員一致可決 —

(4) 展示専門委員会

開催日／場所	議事事項	備考
令和2年8月28日(金) ギャラリー事務所を開催場所 とするオンライン会議	1. 令和元年度の事業報告(館長、副館長より企画内容他) 2. 企画内容、運営についての意見及びアドバイス討議 3. 令和3年度企画について(館長より) 4. 企画内容、運営についての意見及びアドバイス討議	今後の展示方針について アドバイスを得る

(5) 公益認定等委員会電子申請等

年月日	項目	備考
令和2年3月24日	変更届出書の提出	理事1名の変更
令和2年3月26日	事業報告等の提出	
令和2年12月16日	事業計画等の提出	

4. 役員等に関する事項

(1) 役員

役名／氏名	選任年月日	任期	兼職状況
理事長 重田 正年	平成31年3月 7日(新任)	令和3年3月開催定時評議員会	
理事 酒井 忠康	平成31年3月 7日(重任)	令和3年3月開催定時評議員会	(公財)世田谷美術館 館長
理事 内藤 廣	平成31年3月 7日(重任) 令和 2年2月26日(退任)	令和3年3月開催定時評議員会	(株)内藤廣建築設計事務所代表
理事 三宅 理一	令和 2年2月26日(新任)	令和3年3月開催定時評議員会	(一社)日本建築文化保存協会理事
監事 寺田 良夫	平成31年3月 7日(重任)	令和5年3月開催定時評議員会	
監事 竹内 陽一	平成29年3月10日(重任)	令和3年3月開催定時評議員会	竹内税理士事務所(一社)FIC代表理事

(2) 評議員

評議員 木下 直之	平成31年3月 7日(重任)	令和5年3月開催定時評議員会	静岡県立美術館 館長
評議員 長谷川 晴一	平成31年3月 7日(重任)	令和5年3月開催定時評議員会	長谷木記念幹幹事
評議員 田中 隆吉	平成31年3月 7日(新任)	令和5年3月開催定時評議員会	

5. 附属明細書について

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。